

質 問 書

パラオ国コロール州及びアイライ州における給水システム改善計画準備調査(QCBS-ランプサム型)(公示日:2024年4月17日/公示番号 24a00059)について、質問と回答は以下の通りです。

2024年4月26日

通番号	当該頁項目	質問	回答
1		プロ公示では 17.5 人月であったが、公示では 14.5 人月総人月が激減した。これは、JICA 内における予算執行上の問題によるものか。あるいは、今後想定される無償案件本体事業費の縮減見込みによるものか。	公示にあたり、コンサルタントの想定される担当分野とその人月を見直した結果となります。無償本体事業費への影響はありません。
2	P11.2. プロポーザルで特に具体的な提案を求める内容、提案を求める事項、No.5 事業の定量的な評価指標案	該当条項が第4条 業務の内容(24)である一方、通番号26の記載は「(24)事業概要の本邦企業への説明」となっている。同ページに記載されている「(23)事業の評価指標の検討」と読み替えて宜しいか。	ご理解のとおり、「(23)事業の評価指標の検討」が正しい該当条項ですので、当該箇所の記述は「第4条 業務の内容(23)」に訂正します。
3	P39.対象国の便宜供与、No.3 執務スペースおよびNo.4 家具	最大で何人ほど着席してデスク作業が可能でしょうか？	執務スペースは 4-5 人でのデスク作業が可能です。カウンターパートを含む大人数での会議については、会議室の利用などカウンターパートを相談することになります。
4	P39.対象国の便宜供与、No.6 Wi-Fi	Wi-Fi が使用可能とのことですが、TEAMS や Zoom などのソフトが十分に利用できる通信速度があると考えて宜しいでしょうか？	通信速度は速くありませんが、オンライン会議は十分に可能です。
5		概略設計調査段階における不発弾関連調査の必要性についての JICA のお考え如何？	計画されている配水管の線形は、道路等の既存のインフラや配管に沿ったものとなりますので、不発弾が発見される可能性は高くないと考えます。一方、前回の無償資金協力事業において、不発弾が発見されていますので、本調査の

			埋設物調査の中で情報収集・調査をお願い致します。
6	p.18 (4) 自然条件調査	“管路更新対象路線の下水道、電気、電話回線、ガス、構造物等の確認を行う“となっておりますが、これまでの技術協力プロジェクトや無償資金協力で GIS マップの整理等されておりますでしょうか？整理されている場合、調査時に提供して頂くことは可能でしょうか？	技術協力プロジェクト等では整理しておりませんので、本調査の現地調査時に確認・収集いただくことを想定しております。
7	p.18 (5) サイト状況調査	“・調査内容は第4章(4)に含む。”とありますが、第4条(4)自然条件調査に記載の内容のことでしょうか？	ご理解のとおり、第4条(4)自然条件調査に記載の内容となります。
8	p.21 (10) 調達事情調査の⑥	“スマートメータについては ADB 事業と状況を見て本事業と一貫性が保てるように留意する”とありますが、現時点で本件に関して貴機構と ADB で協議されたという理解でよろしいでしょうか？協議されている場合、協議状況をお知らせ頂ければ幸いです。	これまでに ADB とは協議しておりません。本件調査を通じて ADB 事業との意見交換や情報収集を想定しています。
9	p.24－25 (19) 免税情報の収集・整理	“過去に案件を実施した経験のある本邦企業に対して、OCAJI 等を通じてヒアリングを行い免税情報を収集する。”とありますが、本邦企業に免税情報を直接ヒアリングすること可能でしょうか？	本調査開始後に本邦企業へのヒアリング方法についてはご相談させていただきます。
10	P13	技術協力プロジェクト「無収水削減能力向上プロジェクト」(2022～2024 年)の成果品である「管路更新基本計画」を参照し……とありますが、この「管路更新基本計画」を共有して頂けないでしょうか？	JICA 図書館において、技術協力プロジェクトのプロジェクト事業完了報告書が公開されており、添付資料 3.12.1 が「管路更新基本計画」ですので、こちらをご参照ください。リンクは以下のとおりとなります。 https://libopac.jica.go.jp/images/report/P1000051930.html

以上